

求人のお願ひ【重要】

当センターでは、県内ハローワークと緊密な連携を図り、離職者の再就職のための職業訓練を実施しております。

この5月～6月には下記科の訓練生が訓練を修了致します。新たな出発に燃えている訓練修了生を、ぜひ貴社のご採用計画に加えて頂きたく、本誌をお届け申し上げます。ご活用下さいませ。

1 訓練について： 期間および訓練科（記号） （訓練内容は次頁をご参照ください）

5月修了 科 平成27年 12月 1日～平成28年5月31日

{電子制御科(DS)・生産ITエンジニア科(SI)}

6月修了 科 平成28年 1月 6日～平成28年6月30日

{溶接技術科(TM)・機械工作科(KK)・CAD・NC技術科(CN)・電気制御システム科(DK)・組込みシステム開発科(KU)}

2. 求職番号の見方（構成）について：

(例) 27DS12〇〇

27 平成27年度を表します。

DS 訓練科を記号で表しています。上記1.の訓練科（記号）をご参照ください。（DSは電子制御科を表します。）

12 入所した月を表します。（12は 12月を表します。）

〇〇 シーケンシャルナンバー（01～）

3. ご採用のために、面接を希望される場合のご連絡方法と進め方について：

① 面接を希望される訓練生が見つかりましたら、「求人申込書」フォームに必要事項をご記入いただき、ハローワークにご提出されている求人票（写）と併せて当センター 就職支援担当宛てFAXにてお送り下さい。

（※ハローワークに求人票をお届けされていない場合には、「求人票」フォームをご活用ください。）

② FAXが到着次第、訓練生に照会いたします。“面接をお受けするか、お受けしないか”の確認をとり、ご担当者にご連絡させていただきます。

③ 面接のセッティングは 就職支援担当 が仲介しますが、その後につきましては企業様と当該訓練生とで直接進めさせていただいております。

★ 面接にあたり、訓練生が履歴書・職務経歴書に代わる「ジョブ・カード」を持参した場合には、ご配慮の程よろしくお願い申し上げます。

（「ジョブ・カード」の詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/job_card01/）

※ 「ジョブ・カード」… 政府の「成長力底上げ戦略」の一環として「ジョブ・カード制度」が始まりました。「ジョブ・カード」は履歴書・職務経歴書の内容に加え、これまでの仕事の中で得られた知識・技能・就業に関する目標など、より具体的に詳しく記載できるようにしたもので、求職者の人物評価を様々な面から行うことができる書類であり、応募書類としてご活用いただけます。

4. FAXのご送付及び お問合せ先：

ポリテクセンター埼玉

〒336-0931 さいたま市緑区原山2丁目18番8号 TEL 048-882-4101

就職支援担当（訓練第一課受講者第二係） FAX 048-882-4166

ホームページ <http://www3.jeed.or.jp/saitama/poly/>

5. 本誌の有効期間： 平成28年6月30日までとさせていただきます。

訓練内容（普通職業訓練短期課程）

溶接技術科	溶接・接合技術は、国際的（ISO9000）にも「特殊工程」として品質管理が特に重視されている技術です。被覆アーク、半自動溶接による各種鉄鋼材の溶接施工及びアルミニウム合金、ステンレス鋼の接合技術と施工管理技術を習得し、溶接施工管理・監督ができる技能・知識を習得します。また、溶接作業に関連する機械工作法、CAD製図、構造物鉄工に関する技術も併せて習得します。
機械工作科	機械部品の製造業務に従事する方を対象に、CAD操作を含む機械製図技法、測定、切削理論、汎用工作機械（旋盤、フライス盤）の取扱い、NC工作機械（NC旋盤、マシニングセンタ）のプログラミング、段取り作業、油空圧機器の取扱いなど、業務に必要な技能・技術及び関連知識を習得します。※汎用工作機械の訓練時間が多いことが特色です。
CAD・NC技術科	機械部品の製造業務に従事する方を対象に、CAD操作を含む機械製図技法、測定、切削理論、汎用工作機械（旋盤、フライス盤など）の取扱い、NC工作機械（NC旋盤、マシニングセンタ、ワイヤ放電加工機）のプログラムから加工までの段取り作業およびCAMなど、業務に必要な技能・技術及び関連知識を習得します。※NC工作機械の訓練時間が多いことが特色です。
電気制御システム科	電気設備工事作業の技術と、リレーシーケンス制御・PLC制御（プログラマブルロジックコントローラ）の設計及び配線作業の知識・技能を習得します。また、第二種電気工事士の資格取得も目指します。 ・取得できる資格：低圧電気取扱特別教育　・取得を目指す資格：第二種電気工事士
電気設備科	電気設備工事作業の技術と、リレーシーケンス制御の設計及び配線作業の知識・技能を習得します。また、第二種電気工事士の資格取得も目指します。 ・取得できる資格：低圧電気取扱特別教育　・取得を目指す資格：第二種電気工事士
電子制御科	アナログ回路やデジタル回路の基礎的な内容からそれぞれの回路を作成できる技術を習得します。また、マイクロコンピュータを用いた自動計測について基本から応用まで、さらに、パーソナルコンピュータを用いた制御プログラミングも習得します。グラフィカルなプログラム言語を使った自動計測を習得します。制御系CADを活用した制御シミュレーションの手法を習得します。
組込みシステム開発科	携帯電話やカーナビゲーションシステム、情報家電など、ハードウェアの中にソフトウェアが組み込まれて目的を果たす、いわゆる「組込み分野」の重要性は急速に高まっており、今後ますます発展していきます。そこで組込み分野で活躍するために必要なさまざまな技術や関連知識を習得します。
生産ITエンジニア科	生産工場内における製造ライン制御の自動化システムの開発を目標にシーケンス制御、PLC制御、ネットワーク、データベース、アプリケーション開発に関する知識・技能を習得します。

*[若年]:若年者(概ね40歳未満)の方を対象としたコースがございます。

* 各科コースの詳細につきましては、お手数ながら、下記ホームページをご確認ください。

http://www3.jeed.or.jp/saitama/poly/job_seeker/index.html